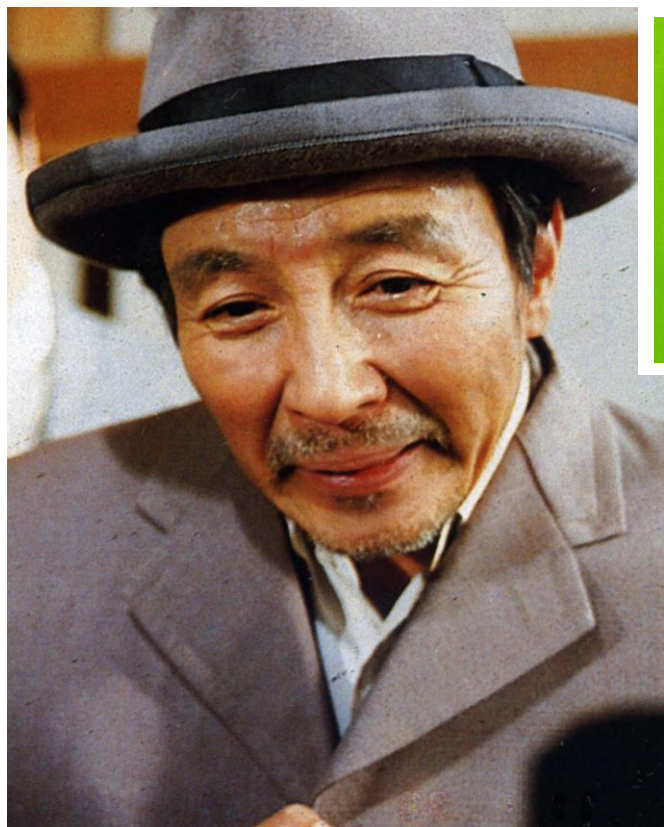


発掘！ちょっと昔の16ミリ映画会

～おとなのための名画館～



今 少年の胸に甦る祖父の愛
人は何故生きるのか、生きているのか……

そこに、愛

主演 田村高廣



作品“ちょっとご紹介”【そこに、愛】

◇あらすじ◇ 離島で暮らす哲平（田村高廣）の喜びは、都会から訪れる小学3年「孫、誠一」との触れ合い。息子から東京での同居を勧められても断る理由は、島の森を育てる使命があったから。……幾年か経ち、哲平は妻の死をきっかけに、島を離れ大都会で息子との同居を選ぶ。だが、孫も多感な中学生となり、哲平に冷たくあたる。しかし、哲平は孫を信じていた。それは……。

◇見どころ◇

田村正和、田村亮の兄でもある田村高廣が、中学生向けの教育映画に臨んだ本作。「二十四の瞳」から大映全盛期の兵隊やくざシリーズ、近年多数のテレビドラマまで、あらゆる役を演じた名俳優、田村高廣。優しさと深みのある演技。家族の愛情が心にしみる必見の映画！



【同時上映】

『くずの葉ぎつね』

古典アニメーション ◇見どころ◇

《恋しくば 訪ね来てみよ 和泉なる 信田のもりの うらみ葛の葉》

歌舞伎、人形浄瑠璃の「葛の葉」でも演じられる上方文化伝承を基にした古典アニメーション。現代アニメはコンピューター合成、刺激的な表現全盛ですが、それらに一石を投じる本作。80年代前半の近代アニメーション独特の色彩感覚、そして柔らかさ。親子、夫婦の愛情を叙情に満ち描いた逸品を、ぜひご覧ください。

◇ 上映のご案内 ◇

とき：令和7年

11月20日（木）

上映：午後2時～3時（予定）

ところ：鶴岡市中央公民館

3階 視聴覚室

開場：午後1時30分

◇上映は「そこに、愛」と
「くずの葉ぎつね」2本立てです

◇定員等：先着30名、入場無料

◇主催：鶴岡市中央公民館

◇お申込み：電話

0235-25-1050

上映アンコールが多かったリクエスト
大会・第1弾！

※昭和末期制作の16ミリフィルムのため、画像・ノイズ等も若干ある点、予めご了承ください。

上映番組が変更になる場合があります。 ◇企画・構成：鶴岡市中央公民館「リオン座」